

添削指導及び面接指導の指導方法を記載した書類

1. 添削指導の方法

「自宅学習期間の質問方法」

- ・ファックスまたは、e-mailによるものとする。
- ・添削担当講師：講師一覧参照
- ・ファックス番号：0868-73-0013
- ・メールアドレス：kensyu@msmn.ac.jp

2. 科目別通信学習時間

科目番号・科目名	通信学習時間	通信形式で実施できる上限時間
(2) 介護における尊厳の保持・自立支援	7.5時間	7.5時間
(3) 介護の基本	3.0時間	3.0時間
(4) 介護・福祉サービスの理解と医療の連携	7.5時間	7.5時間
(5) 介護におけるコミュニケーション技術	3.0時間	3.0時間
(6) 老化の理解	3.0時間	3.0時間
(7) 認知症の理解	3.0時間	3.0時間
(8) 障がいの理解	1.5時間	1.5時間
(9) こころとからだのしくみと生活支援技術	12.0時間	12.0時間
合計	40.5時間	40.5時間

3. 通信学習課題配布・提出標準日程

通信学習課題は、申込み手続き完了時に配布する。

通信学習課題は、指定された講義日までに提出する（課題の提出日は、課題配布時に文書で告知する）。

4. 通信学習課題

○課題：1種類（通信学習課題：Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ）

○出題形式：

通信学習課題	選択問題	穴埋問題	記述問題	正誤問題
通信学習課題Ⅰ	7	47	12	0
通信学習課題Ⅱ	4	51	7	9
通信学習課題Ⅲ	1	40	5	11

○出題数：

科目名	出題数
(2)介護における尊厳の保持・自立支援	21問
(3)介護の基本：	17問
(4)介護・福祉サービスの理解と医療連携：	28問
(5)介護におけるコミュニケーション技術：	28問
(6)老化の理解：	19問
(7)認知症の理解：	15問
(8)障がいの理解：	9問
(9)こころとからだのしくみと生活支援技術：	57問

5. 評価基準

6割以上を合格とする。(提出期限日を遵守すること)

課題は予習を兼ねているので、解らない問は事前に質問するなどし、原則として、すべての問に解答(5%以上の空欄がある場合は、課題の提出を認めない)すること。合格基準を満たさなかった場合は、再度課題を配布する。なお、再提出期限は、指定日(配布日から、3日以上の日程を設ける)とする。再課題実施の結果、合格できなかった者は未修了扱いとなるため注意すること。未修了となった場合も既納の受講料は返還しない。